

# 田園と都市が 歴史と未来が 融け合い結ばれて

千葉ニュータウン 印西牧の原 亀成橋

ネッカーか、マインか、  
はたまたモーゼルか、  
どこかドイツの街の、  
川風が漂うような水辺。  
利根川 印旛沼 手賀沼に囲まれ、  
広大な北総の野に育ち始めた街。

オレンジ色の尖塔、  
みどり色のドーム、  
カーキ色の屋根、  
それらが鮮やかな芝生に映え、  
時代の息を弾ませる。

かつて、この大地は  
大空への旅立ちを夢みる若者を育て、  
いま、抜けるような蒼空に、  
成田を飛び立った機影が  
伸びやかに翼をきらめかせ、  
長く、美しく、純白のジェット雲を  
なびかせていく。

## 成田新高速鉄道が開業する 千葉ニュータウン

●2010年には、千葉ニュータウンを縦貫する成田新高速鉄道が開業し、成田国際空港と直結します。住宅立地だけでなく、ビジネス、研究開発、そして物流拠点としての魅力が飛躍的に増大します。いま首都圏でとくに注目を集めているゾーンです。

●昭和初期、この地には通信省航空局により航空機乗員養成所が開設され、多くの航空士がここから巣立ち、内外で活躍しました。歴史的にも空とは大変関わりの深い土地です。

